

分類	施策方針	施策・施設	効果算出方法（第3回協議会時）	効果算出方法（変更案）
インフラ管理全体	歳入の確保	① サービス料金の適正化	コピーを廃止し、証明のみにしたことによる歳入の確保分(増額分)を効果額とします。	令和4年度を基準とし、見直したサービス料金との差額分が効果額となります。
		② 下水道使用料の適正化	中長期的な下水道事業の財政を見通した府中市下水道事業経営戦略を令和2年度に策定し、下水道事業経営における経常収支比率や経費回収率を明らかにする中で、下水道使用料の適正化を確認しています。	
		③ 新たな歳入手法の導入	導入した制度等で得た歳入及び抑制できた歳出を効果額とします。	
		④ 道路占用料の適正化	【該当年度の電気・ガス・電話・法定外(一時使用を除く)の占用料の合計】と【令和4年度実績額】の差額を効果額とします。 ※計画改定に伴い、今後の効果額の算出については、短期的に占用する工事現場の足場や仮囲いなどを含む看板を除き、継続的に占用する【電気・ガス・電話・法定外(一時使用を除く)の占用料の合計】とします。	【該当年度の電気・ガス・電話・法定外(一時使用を除く)の占用料の合計】と【令和4年度実績額】の差額を効果額とします。
		⑤ 公園の占用料及び使用料の適正化	令和4年度を基準とし、見直した占用料・使用料との差額分が効果額となります。	
		⑥ 法定外公共物の活用	計画実施前との比較で、取組を推進することでの歳入の増加分を効果額とします。	
		⑦ 公園緑地等の利活用	公園の一部をドラマや映画等の撮影現場として貸出し、その際に徴収した利用料を効果額とします。	
	市民への周知活動	⑧ 市民への周知活動	市民意識調査などで、インフラマネジメント計画の認知度を把握します。	
維持管理	DXの推進 官民連携手法の推進 管理情報の電子化による効率化	⑨ 行政手続等のオンライン化	オンライン申請を導入したことによる、職員の窓口対応に要していた時間の削減(人件費)を効果額とします。	
		⑩ 道路等包括管理事業	アンケートを毎年取り、市民満足度の向上を図ります。	毎年度アンケートを取り、市民満足度の向上を図ります。
		⑪ インフラマネジメントシステムの活用	システムを導入したことによる、職員の窓口対応に要していた時間の削減(人件費)を効果額とします。	
		⑫ 公園緑地等の管理における官民連携の推進	毎年度行うモニタリングにより効果を検証します。	毎年度行うモニタリングにより、市民サービス、事業展開、施設の適正な管理の観点から評価し、事業の効果を検証します。
	市民との協働による管理	⑬ 不具合の通報制度	毎年、道路等包括管理事業における不具合の通報制度に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	
		⑭ インフラ管理ボランティア制度(府中まちなかきらら)	毎年、登録団体の集計を行います。	・毎年度、登録団体の集計を行います。 ・毎年度、登録団体にアンケートを取り、制度の使いやすさを検証します。 ・インフラ管理ボランティアが管理することで、不要となった維持管理費を効果額とします。

効果算出方法変更案

分類	施策方針	施策・施設	効果算出方法（第3回協議会時）	効果算出方法（変更案）
補修更新	ライフサイクルコストの効率化 集約化及び合同化	⑮ 車道	毎年、車道の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	府中市舗装長寿命化修繕計画に基づく舗装工事を行い管理水準を維持するとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		⑯ 歩道・植樹ます	毎年、歩道・植樹ますの維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	バリアフリー化工事や歩道改良工事により補修、更新を行うとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		⑰ 街路樹	・毎年、街路樹の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。 ・街路樹を撤去・伐採することにより、将来的に刈込み・せん定に係る費用が不要となるため、撤去した面積に係る刈込み費用と伐採した本数分のせん定費用を効果額とします。	・府中市街路樹の管理方針を踏まえた管理を行うとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。 ・街路樹を撤去・伐採することにより、将来的に刈込み・せん定に係る費用が不要となるため、撤去した面積に係る刈込み費用と伐採した本数分のせん定費用を効果額とします。
		⑱ 標識	毎年、標識の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	パトロール・点検による補修や更新工事を行うとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		⑲ 街路灯	ESCO事業導入前とLED整備後（該当年度）の街路灯・公園灯に係る事業費の差額を効果額とします。	
		㉑ 道路反射鏡	毎年、道路反射鏡の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	パトロール・点検による補修を行うとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		㉒ 橋りょう	毎年、橋りょうの維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	府中市橋梁長寿命化修繕計画に基づく補修工事を行い健全性を回復させるとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		㉓ 立体横断施設等	毎年、立体横断施設等の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	施設ごとの法定点検等の結果を踏まえ管理するとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。

効果算出方法変更案

分類	施策方針	施策・施設	効果算出方法（第3回協議会時）	効果算出方法（変更案）
補修更新	ライフサイクルコストの効率化 集約化及び合同化	㉓ 大型構造物	毎年、大型構造物の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	調査に基づく補修工事を行い健全性を回復させるとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		㉔ 公園緑地等（植栽・花壇）	・市政世論調査（住まいの環境「公園・遊び場」）により、市民満足度を把握します。 ・大径化した樹木等を伐採することにより、将来的にせん定に係る費用が不要となるため、伐採した本数分のせん定費用を効果額とします。	
		㉕ 公園緑地等（遊具等）	市政世論調査（住まいの環境「公園・遊び場」）により、市民満足度を把握します。	
		㉖ 公園緑地等（便益施設・その他施設）	市政世論調査（住まいの環境「公園・遊び場」）により、市民満足度を把握します。	
		㉗ 法定外公共物	毎年、法定外公共物の維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。	パトロール・点検に基づく管理を実施するとともに、毎年度、維持管理に関するアンケートを取り、市民満足度を把握します。
		㉘ 下水道	補修更新の対象エリアについて、対象エリアの管きょ距離と、府中市公共下水道ストックマネジメント計画に基づく調査・設計における管きょ距離を比較し算出します。	
		施策・施設件数 28 件		